

デジタルが拓く ソーシャルアクション の未来

The Future of Social Action
Pioneered by
Digital Technology

市民社会をつくるボランティアフォーラム

TOKYO2026



ITやデジタル技術の進展により、暮らしや人とのつながりの形が大きく変化しています。ボランティアや市民参加にも新たな形が生まれる中、本分科会では、シビックテックを推進する（一社）コード・フォー・ジャパン、地域とSDGs・ボランティアをつなぐアプリ「eito」の開発運営を担う（株）ウメザワ、リモートボランティアを実践する（社福）なぎさ和楽苑の事例を紹介し、デジタル社会における市民参加の可能性を展望します。

オンラインボランティアに関心のある方や、地域づくりにICTを活用したいと考えている団体や行政・社協の方など、ぜひご参加ください！

講 師



陣内 一樹氏
(一社)
コード・フォー・ジャパン
副代表理事



梅澤 宗一郎氏
(株)ウメザワ
代表取締役社長



中村 達也氏
(社福)
なぎさ和楽苑
地域連携推進係/
ボランティアコーディネーター

2/7 (土)

16:15 ▶ 18:15

会場

飯田橋セントラルプラザ
および
オンライン

お申込方法など詳細は裏面を
ご参照ください →

■ 日時・会場・参加費

- 分科会名：デジタルが拓くソーシャルアクションの未来
- 日 時：2026年2月7日(土) 16:15～18:15
- 参加方法：飯田橋セントラルプラザ12階・会議室CD
- 定 員：会場30名 オンライン20名



■ 市民社会をつくるボランタリーフォーラム TOKYO 2026 について

「分科会10:デジタルが拓くソーシャルアクションの未来」はく市民社会をつくるボランタリーフォーラム TOKYO2026の分科会>の一つです。このフォーラムでは、暮らしの中から見えてきた社会課題について、私たちに何ができるのかを一緒に考えていきます。今年のテーマは「これからを変える、挑戦を。～Action & Imagination～」です。みなさまのご参加をお待ちしています。

■開催期間 2026年2月7日(土)～8日(日)

■会 場 飯田橋セントラルプラザ・オンライン(Zoom)・ほか

■参 加 費 1分科会1,000円

会場参加・フィールドワークの3分科会以上は3,000円(オンラインへの変更不可)

*学生(専門学校含む)または18歳未満の方は無料

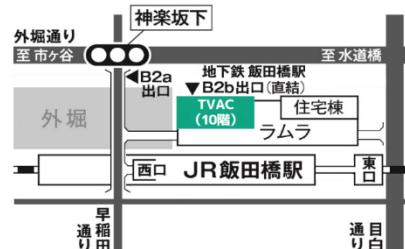
■企 画 ボランタリーフォーラム TOKYO2026 実行委員会

■主 催 東京ボランティア・市民活動センター

■ア クセス JR総武線 飯田橋駅 西口改札右手

地下鉄 有楽町線・東西線・南北線・

大江戸線 飯田橋駅 B2b出口



■ 参加申し込み方法

○「分科会10:デジタルが拓くソーシャルアクションの未来」への参加を希望される方は、右のQRコードからお申込みください。(同時にほかの分科会への参加も申し込みすることができます)

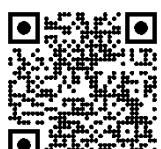
○参加費の支払いが完了すると、参加券がダウンロードできます。

○ホームページからのお申し込みが難しい方は、以下までお問い合わせください。

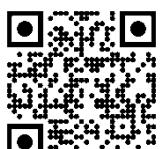


[お問い合わせ・お申し込み先] 東京ボランティア・市民活動センター 山添・高橋・杉山・吉田
〒162-0823 新宿区神楽河岸1-1 飯田橋セントラルプラザ10階
TEL 03-3235-1171 FAX 03-3235-0050 HP <https://www.tvac.or.jp/vf/>

Facebook



X(旧 Twitter)



Instagram



YouTube

